

第37回「インターナショナルオホーツク サイクリング2018」における北海道米PR結果

平成30年7月7日
オホーツク総合振興局農務課

【北海道米PR概要】

- 1 日時：平成30年7月7日（土）11:30～13:30
- 2 場所：コムケ国際キャンプ場（紋別市）
- 3 対象者：サイクリング出場者等
（フルコース 317名、満喫コース38名、牧歌コース 20名
大会関係者 150名 計525名）
- 4 内容：サイクリング出場者などに、「スポーツ応援米」を使用した弁当と一緒に、北海道産「きたゆきもち」を使用した大福餅を1個配布し、北海道産もち米のPRを実施した。
さらに出場者に対し、「スポーツをする時にもちを食べますか？」というテーマでアンケート調査を行い、スポーツの場面におけるもち食のPRをおこなった。（アンケート集計結果は別紙のとおり）

5 PR状況



配付した弁当（「スポーツ応援米」使用）



配布した大福餅
（北海道産「きたゆきもち」を使用）



弁当配付の様子



大福餅配付の様子

6 商品紹介

北海道産「きたゆきもち」に関する情報はこちら！

http://www.hokkaido-kome.gr.jp/mochi_sake/

「スポーツ応援米」に関する情報はこちら！

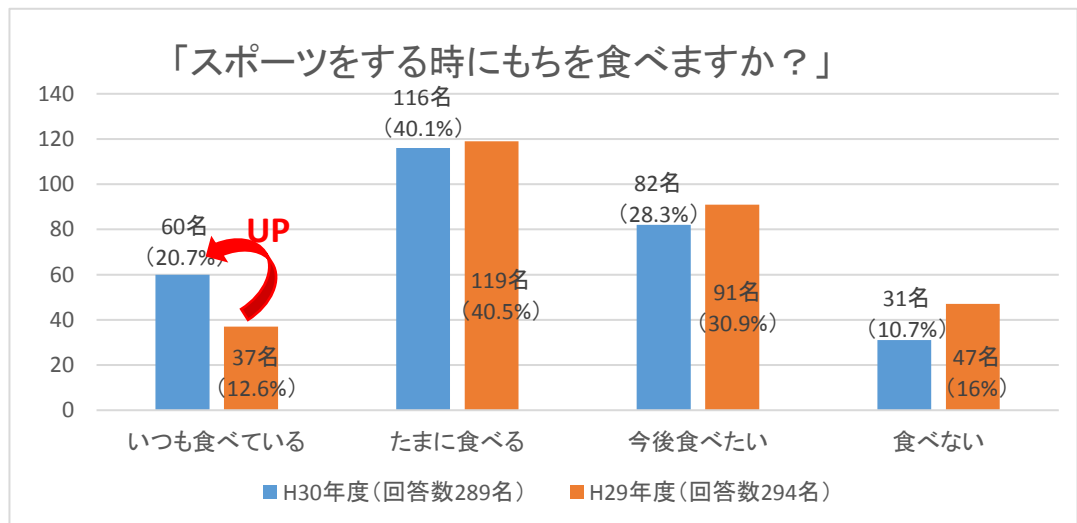
<http://www.pearl.hokuren.or.jp/products/lineup/sports/>

第37回「インターナショナルオホーツクサイクリング2018」 における北海道産もち米に関するアンケート結果

平成30年7月7日
オホーツク総合振興局農務課

- 日時：平成30年7月7日（土）11：30～13：00
- 場所：コムケ国際キャンプ場（紋別市）
- 対象者：オホーツクサイクリング2018出走者等525名を対象に行い、うち289名から回答があった。（回答率55%）
- 内容：サイクリング出場者に対し、「スポーツをする時にもちを食べますか」という内容のアンケート用紙を配付し、「①いつも食べている、②たまに食べる、③今後食べたい、④食べない」の4択で投票形式で調査した。
アンケートを実施することで、スポーツを行う消費者に対し、もちがスポーツに適した食べ物であることをPRでき、北海道産もち米の新たなニーズ開拓への資料とする。

5 結果：



アンケートの結果、「いつも食べている」「たまに食べる」と回答した出場者が60%以上と、昨年度の53%を上回る結果になり、当イベントにおけるPRの効果が期待できる。

また、「今後食べたい」と回答した出場者が28%ほどおり、もちがスポーツに適した食べ物であることを初めて知ったという感想もあったため、スポーツイベントにおける北海道産もち米のPRの継続は効果的と考えられる。